

2018 年度 小委員会活動成果報告

(2019 年 2 月 8 日作成)

小委員会名	信頼性工学応用小委員会		主 査 名：日下彰宏 就任年月：2017 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	構造委員会 (荷重運営委員会)		委員長名：塩原 等 主 査 名：高橋 徹
設 置 期 間	2017 年 4 月 ～ 2021 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	性能設計、リスクマネジメント、防災対策などで重要性が増している確率・統計手法やリスクの概念の理解と普及を会員に促す。 初年度：『建築物荷重指針・同解説』第 1 章、第 2 章の英訳 2 年度：荷重指針の英訳、荷重指針を用いた試設計 3 年度：試設計の継続、次期荷重指針に取り入れるべき新しいリスク概念の整理 4 年度：試設計のまとめ、新しいリスク概念の検討		
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：無 主査：日下彰宏 (小堀鐸二研究所) 幹事：足立高雄 (大林組)、小檜山雅之 (慶應義塾大学) 委員：石川孝重 (日本女子大学)・糸井達哉 (東京大学)・尾崎文宣 (名古屋大学)・久下康太郎 (ガイカーベンター)・高田毅士 (東京大学)・高橋徹 (千葉大学)・趙衍剛 (神奈川大学)・西嶋一欽 (京都大学)・肥田剛典 (東京大学)・平田京子 (日本女子大学)・森保宏 (名古屋大学)・山崎賢二 (竹中工務店)		
設置 WG (WG 名：目的)	荷重指針 1 章 2 章英文化作業 WG：荷重指針の英訳作業 信頼性工学動向調査 WG：荷重指針に取り入れるべき新しいリスク概念の議論 荷重指針試設計 WG：荷重指針を用いた試設計事例の作成		
2018年度予算	230,000 円	ホームページ公開の有無：有 委員会 HP アドレス： http://news-sv.aij.or.jp/kouzou/s28/	

項 目	自己評価
委員会開催数	4 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	1. AIJ Recommendations for Loads on Buildings (2015 Edition) 【デジタル・オンライン版】(建築物荷重指針・同解説 2015 [英語抄訳版])
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) * 能力開発支援事業委員会承認企画	
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 荷重指針執筆担当部分の英文化作業を完了 2. 試設計の作成 (3 例)
委員会活動の問題点・課題	1. 成果公表の具体的な方策について議論が残されている。